

# 令和元年度

神戸市職員(高専・短大卒(事務), 高校卒)

神戸市消防職員(大学卒(航海), 高専・短大卒, 高校卒)

## 採用試験(選考)案内

- 採用予定日 : 令和2年4月1日
- 第1次試験(筆記試験) : 令和元年9月29日(日)
- 受付期間 : 令和元年7月22日(月)～令和元年8月19日(月)正午まで  
※インターネット受付です。

### 神戸市が求める人材像

※消防(大学卒(航海))の申込方法については8頁をご参照ください。

神戸市では、行政のプロフェッショナルとなる資質を持った多様な人材を求めています。  
「あなたの個性が神戸の個性」～多様な個性が響き合い、神戸の強みが生まれる。～

#### ◆チャレンジ精神 CHALLENGE

社会を変えようという意欲を持ち、困難な仕事にも怯まず、最後までやり切る人

#### ◆リーダーシップ LEADERSHIP

自ら考え、周囲に働きかけながら、積極的に仕事を進めることができる人

#### ◆デザイン力(創造力) DESIGN (CREATIVITY)

豊かな発想や工夫により、仕事をデザイン(創造)できる人

消防職はこれらに加え、神戸市民の生命、身体、財産を守るという強い使命感・責任感をもった人を求めています。

一方で、この「神戸市が求める人材像」を含め、職務経験や研修の状況、職種や職位に関わらず、市政を担うすべての職員が備えるべき「基礎的な資質」は次のとおりです。

- 「高い倫理観」「社会を変えようという意欲」「神戸で働くことへの熱い思い」
- 「自ら考えて行動し、最後までやり抜く力」「チームの一員として自らの役割を果たそうとする責任感」
- 「コミュニケーション能力『聴く力、伝える力』」

### 主な変更点

- ・高専・短大卒(事務)、高校卒区分(事務)の「一般行政」について、「総合事務」に名称変更します。
- ・高専・短大卒(消防)の「一般」について、「総合」に名称変更します。
- ・高校卒(技術)の「電気」「機械」について、「総合設備」に統合します。

### 注意点

- ・専修学校(専門学校等)の専門課程を卒業した人又は令和2年3月までに卒業する見込みの人は、高度専門士若しくは専門士の称号の取得(見込み)によって受験できる区分が異なりますので、必ず確認してください(3頁参照)。
- ・人事委員会が実施する採用試験(選考)は、当該年度にいずれか1つしか受験することができません。ただし以下の場合、併願し受験することが可能です。
  - 1 任期付短時間勤務職員採用試験と育休代替任期付職員採用試験(選考)とその他の採用試験(選考)
  - 2 障害者を対象とした採用選考(大学卒)と社会人採用試験(選考)
  - 3 障害者を対象とした採用選考(高専・短大, 高校卒)と高専・短大卒採用試験(技術, デザイン・クリエイティブ枠)

※神戸市職員採用試験は、皆さまの申込みによって試験の準備が進められ、経費は、市民の方に納めていただいた税金が使われます。  
貴重な税金を有効に活用するためにも、試験の申込みをした人は、必ず受験するようお願いします。

# 1. 試験区分・採用予定数・受験資格等

## ●事務, 技術

試験区分		選択科目	採用 予定数	受 験 資 格	
				年 齢	学 歴 等
高専・短大卒	総合事務		若干名	令和2年4月1日現在 25歳以下 (平成6年4月2日以降に生まれた人)	短期大学若しくは高等専門学校を卒業した人又は令和2年3月までに卒業する見込みの人及び、専修学校(専門学校等)の専門課程を卒業し専門士の称号を取得した人又は令和2年3月までに取得する見込みの人ただし、4年制大学卒業者及び卒業見込みの人は除く。
				令和2年4月1日現在 18歳以上23歳以下 (平成8年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人)	
高校卒	総合事務		約5名		
	土木		若干名		
	建築		若干名		
	総合設備	電気	若干名		
機械					

## ●消防

試験区分		選択科目	採用 予定数	受 験 資 格	
				年 齢	学 歴 等
大学卒	航海	若干名	令和2年4月1日現在 29歳以下 (平成2年4月2日以降に生まれた人)	大学(短期大学を除く)において、船舶の運航に関する課程を専攻し、乗船実習科等の学科を卒業した人又は令和2年3月までに卒業する見込みの人 ※欄外参照	・日本の国籍を有する人
高専・短大卒	総合	約10名	令和2年4月1日現在 27歳以下 (平成4年4月2日以降に生まれた人)	短期大学若しくは高等専門学校を卒業した人又は令和2年3月までに卒業する見込みの人及び、専修学校(専門学校等)の専門課程を卒業し専門士の称号を取得した人又は令和2年3月までに取得する見込みの人ただし、4年制大学卒業者及び卒業見込みの人は除く。	
	土木				
	建築				
	電気				
	機械				
高校卒		約25名	令和2年4月1日現在 18歳以上25歳以下 (平成6年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人)		

○上表の受験資格にかかわらず、地方公務員法第16条により、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

○上表の採用予定数は、変更する場合があります。

○高校卒の区分については、大学、短期大学若しくは高等専門学校を卒業した人又は令和2年3月までに卒業する見込みの人は受験できません。

○高校卒の区分については、定時制、通信制の高等学校を令和2年3月までに卒業する見込みの人は、平成2年4月2日以降に生まれた人も受験できます。

○上記の「大学」、「短期大学」、「高等専門学校」、「高等学校」とは、学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、高等学校その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。

○消防(航海)区分は選考職の区分に該当します。

○消防（航海）区分の受験資格は、高等専門学校を卒業して大学(短期大学を除く)に編入した人については、高等専門学校及び大学において、船舶の運航に関する課程を専攻して大学を卒業した人又は令和2年3月までに卒業する見込みの人。

○消防（航海）区分の受験資格（学歴等）で不明な点がある場合は、問合せ先までご連絡ください。

○専修学校（専門学校等）の専門課程を卒業した人又は令和2年3月までに卒業する見込みの人は、取得した称号により受験できる区分が以下になります。

- ・高度専門士の称号を取得した人又は令和2年3月までに取得する見込みの人  
⇒大学卒区分での受験となります。高専・短大卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。
- ・専門士の称号を取得した人又は令和2年3月までに取得する見込みの人  
⇒高専・短大卒区分での受験となります。大学卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。
- ・高度専門士、専門士の称号を取得していない人又は令和2年3月までに取得する見込みのない人  
⇒高校卒区分での受験となります。大学卒、高専・短大卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

※称号の取得の有無が分からない場合は、卒業した又は卒業見込みである専修学校（専門学校等）に必ず確認してください。

○「消防」を除く試験区分では日本国籍を有しない人も受験できます。

○採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません（「5. 職務内容等」を参照）。

## 2. 試験日時・場所・試験科目・配点

※神戸市ホームページ（<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>）で基礎的能力試験、教養及び専門試験の例題、グループワーク題、集団討論題及び論文題の一部を公表しています。

### (1) 第1次試験

○試験日：9月29日(日) 会場：神戸市外国語大学[12頁参照]

集合時間	試験区分	試験科目 (配点)	内 容
午前9時	大学卒 (消防(航海))	基礎的能力 (160点)	基礎的能力について択一式により行います。出題数 45 題のうち 20 題（主として知能分野）は必須解答、残り 25 題（主として知識分野）から 20 題を選択解答とします。 [出題分野] 知能分野：文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 知識分野：社会事情（政治・法律、経済、社会・一般事情、時事） (2時間30分)
		専門 (140点)	専門的知識について記述式により行います。 なお、航海区分の出題分野は、次頁の専門試験出題分野のとおりです。 (1時間30分)
		適性検査 (職務適性) (配点なし)	職務遂行に必要な適性について検査を行います。 (面接試験の参考とします。) (1時間程度)
午前9時	高専・ 短大卒	基礎的能力 (300点：総合事務・消防[総合]) (150点：消防[技術])	基礎的能力について択一式により行います。出題数 45 題のうち 20 題（主として知能分野）は必須解答、残り 25 題（主として知識分野）から 20 題を選択解答とします。 [出題分野] 知能分野：文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 知識分野：社会事情（政治・法律、経済、社会・一般事情、時事） (2時間30分)
		専門 (150点：消防[技術])	【消防[技術]】※総合事務、消防[総合]は実施しません。 選択科目に対応する専門的知識について択一式（30題必須解答）により行います。なお、それぞれの選択科目の出題分野は、次頁の専門試験出題分野のとおりです。 (1時間30分)
		適性検査 (職務適性) (配点なし)	職務遂行に必要な適性について検査を行います。 (面接試験の参考とします。) (1時間程度)

午前9時 30分	高校卒	<b>教 養</b> (300点：総合事務・消防) (150点：技術)	<b>【全区分共通】</b> 一般教養について択一式により行います。出題数40題のうち20題（主として知能分野）は必須解答，残り20題（主として知識分野）から15題を選択解答とします。 <b>[出題分野]</b> 知能分野：文章理解，判断推理，数的推理，資料解釈 知識分野：社会科学，人文科学，自然科学（2時間）
		<b>専 門</b> (150点：技術)	<b>【技術】※総合事務，消防は実施しません。</b> 試験区分に対応する専門的知識について択一式により行います。出題数40題のうち30題を選択解答とします。 なお，それぞれの試験区分の出題分野は次表の専門試験出題分野のとおりです。（2時間）
		<b>適性検査</b> (職務適性) (配点なし)	職務遂行に必要な適性について検査を行います。 (面接試験の参考とします。)（1時間程度）

### 【専門試験出題分野】

選 択 科 目	出 題 分 野
航 海	航海学，運用学
土 木	数学・物理・情報技術基礎，土木基礎力学（構造力学，水理学，土質力学），土木構造設計，測量，社会基盤工学，土木施工
建 築	数学・物理・情報技術基礎，建築構造設計，建築構造，建築計画・建築法規，建築施工
総合設備	電 気 数学・物理・情報技術基礎，電気基礎，電気機器・電力技術・電子計測制御，電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術
	機 械 数学・物理・情報技術基礎，機械設計，機械工作，原動機，生産システム技術（電気技術，電子技術，制御），電子機械

### 《第1次試験の合格者の決定について》

第1次試験の成績により決定します。ただし，そのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は，他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

## (2)第2次試験

試験区分	日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
大 学 卒 (消 防(航海))	日時：10月18日(金)～25日 (金)のいずれか1日 [消防は2日間]	面 接 (200点)	個別面接により行います。
		グループ ワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について，グループで議論し，提案・発表を行います。テーマについては，試験当日に指示します。
		体力検査	検査項目は，握力，立ち幅跳び，反復横跳び，長座体前屈，シャトルランです。基準は男女別に定めます。
高専・短大卒	場所：神戸市内（未定） 詳細は，第1次試験の合格者にお知らせします。	面 接 (200点)	個別面接により行います。
		グループ ワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について，グループで議論し，提案・発表を行います。テーマについては，試験当日に指示します。
		体力検査 (消防のみ)	検査項目は，握力，立ち幅跳び，反復横跳び，長座体前屈，シャトルランです。基準は男女別に定めます。

高 校 卒	日時：10月18日（金）～25日 （金）のいずれか1日 〔消防は2日間〕 場所：神戸市内（未定） 詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。	面接 （200点）	個別面接により行います。
		集団討論 （100点）	4～6人程度のグループで、司会者の進行のもと指示したテーマについて討論し、グループとしての意見をまとめていただくものです。司会者はグループの中から選んでいただきます。 ※討論題については、当日指示します。
		体力検査 （消防のみ）	検査項目は、握力、立ち幅跳び、反復横跳び、長座体前屈、シャトルランです。基準は男女別に定めます。

#### 《第2次試験の合格者の決定について》

大学卒(消防(航海))：第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、グループワーク、体力検査のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

高専・短大卒、高校卒：第1次試験と第2次試験の総合成績により決定します。ただし、面接、グループワーク若しくは集団討論、体力検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

### (3)第3次試験

日 時・場 所	試験科目 (配 点)	内 容
日時:11月15日(金)～20日(水) のいずれか2日間 場所：神戸市内（未定） 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします。	面接 (200点)	個別面接により行います。
	論 文 (100点)	論文題については、試験当日に指示します。
	身体検査 (消防のみ)	視力や赤色・青色・黄色の色彩の判別についての検査のほか、健康状態についての医学的検査を行います。詳細は第2次試験合格者に通知します。

#### 《第3次試験の合格者の決定について》

大学卒(消防(航海))：第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験及び第3次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、論文、身体検査のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

高専・短大卒、高校卒：第1次試験と第2次試験及び第3次試験の総合成績により決定します。ただし、面接、論文、身体検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

## 3. 合格発表

#### (1)第1次試験

10月中旬に神戸市ホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>) に、第1次試験の合格者の受験番号を掲載します。なお、発表日は、第1次試験当日にお知らせします。

また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

#### (2)第2次試験

11月上旬に第1次試験と同様に、合格者の受験番号を発表します。なお、発表日は、第2次試験当日にお知らせします。

また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

#### (3)第3次試験

12月上旬に第1次試験、第2次試験と同様に、合格者の受験番号を発表します。なお、発表日は、第3次試験当日にお知らせします。また、最終合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

#### (4)試験結果について

この試験を受験した人で試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

- ① 対象者：第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者。
- ② 内 容：第1次試験不合格者には第1次試験の総合順位と総合得点割合。第2次試験不合格者には第2次試験までの総合順位と総合得点割合。第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合。
- ③ 期 間：第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間。

- ④ 手続：第1次試験当日に配布する成績通知請求書に必要事項を記入し、82円切手を貼った宛先明記の返信用封筒と受験票を同封し、郵便で請求してください。（※消費税引き上げ予定のため、切手代が増額する場合は、変更後の金額分の切手を貼って請求してください。）

（注）電話でのお問い合わせにはお答えできません。

## 4. 合格から採用まで

- (1)最終合格者は、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。なお、名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から令和2年4月1日までとします。
- (2)最近では、採用候補者名簿に登載された最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて全員採用されています。
- (3)受験資格がないこと又は申込記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (4)傷病等により職務に支障があると認められる場合は、採用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。
- (5)日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- (6)採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。

## 5. 職務内容等

### (1)職務内容

それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります。（任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません。）

試験区分	選択科目	任用区分 A	任用区分 B
総合事務		広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、公営企業等の経営管理等の業務
土木		道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理等の業務
建築		市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理、民間の開発・建築事業の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理等の業務
総合設備	電気機械	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
消防		任用区分 A・Bの区分はありません。	
		6ヵ月間、神戸市消防学校で全寮制の初任科教育課程を修了した後、消火・救助活動、救急活動、管制、予防広報（消防音楽隊を含む）、建築同意、危険物規制、研究、機械開発、通信・情報処理等の消防業務に従事します。ただし、女性職員は法令により毒劇物等に係る特殊災害への対応など一部従事できない業務があります。なお、職務内容によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	

### (2)昇任

#### ①総合事務・土木・建築・総合設備（電気、機械）の試験区分

- ア 基本的な昇任は、

	(係長級)	(課長級)	(部長級)	(局長級)	
係員	⇒ (ライン職)	係長 ⇒ 課長 ⇒ 部長 ⇒ 局長			
	(スタッフ職)	担当係長	担当課長	担当部長	担当局長

 となっています。
- イ 係長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず能力の実証に基づいて行われますが、任用区分Bの人が課長級以上に昇任する場合には、担当課長・担当部長・担当局長に発令されます。

#### ②消防の試験区分

- ア 基本的な昇任は、

	(係長級)	(課長級)	(部長級)	(局長級)
消防士	⇒ 消防士長 ⇒ 消防司令補 ⇒ 消防司令 ⇒ 消防司令長 ⇒ 消防監 ⇒ 消防正監 ⇒ 消防副監			

 となっています。
- イ 消防士長から消防司令補への昇任及び消防司令補から消防司令への昇任は、それぞれ昇任選考を経て行われます。
- ウ 消防司令長以上への昇任は、能力の実証に基づいて行われます。

## 6. 給与等

### (1) 給与(初任給等)

学歴	初任給(地域手当を含む)
大学卒	約 206,000 円
高専・短大卒	約 182,200 円
高校卒(総合事務・技術)	約 169,900 円
高校卒(消防)	約 175,800 円

- (1) この額は平成 31 年 4 月 1 日現在の額です。
- (2) 職務経歴等のある場合は、左表の額に一定の基準で加算されます。
- (3) 左表のほか扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(4.45 月分)などが支給されます(平成 30 年度実績)。

### (2) 勤務時間・休日等

- ・勤務時間：午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分まで(勤務場所などによって異なる場合があります。)
- ・休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12 月 29 日から 1 月 3 日)(勤務場所などによって異なる場合があります。)
- ・休暇：年次有給休暇は 20 日、その他、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など
- ・試用期間：6 ヶ月
- ・福利厚生：神戸市職員共済組合、地方公務員災害補償法等

## 7. 申込手続

### ■高専・短大卒、高校卒

#### <注意事項>

- ※申込みはインターネットで行ってください。必ずパソコンを使用して申請するようにしてください。  
スマートフォンやタブレット、携帯電話等で申請することはできません。
- ※申込み期間は、7 月 22 日(月)から 8 月 19 日(月) 正午までです。  
(受付期間中に受信したものを有効とします。)
- ※複数の申込みは出来ません。複数申込みされた場合、最初に受信したもの以外は無効とします。
- ※申請には、パソコンのほか、プリンター・電子メールアドレス・Adobe Reader が必要となります。なお、システム上、登録されたメールアドレスのみにしか受験票等各種データを送付することが出来ません。変更予定のないメールアドレスを登録してください。
- ※申込み後の試験区分の変更はできません。
- ※申請にあたって、送受信に特に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。  
使用するパソコンや通信回線の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
- ※申込みにあたってご不明な点は、問合せ先にご連絡ください。
- ※エントリーシートは、申込み時には不要ですが、必ず第 1 次試験当日に作成済みのものをご持参ください。
- ※エントリーシートを第 1 次試験会場に持参しなかった場合は、試験を受験できないとともに、受験申込がなかったものと取り扱います。

#### 申込方法

- ①「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスし、「申請者情報登録」から画面の指示に従い、情報を登録してください。この際に登録した、ID 及びパスワードは必ず控えておいてください。  
※電子申請システム上で、環境依存文字、旧漢字、「(カンマ)」等を入力しないようにしてください。  
(神戸市ホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>) からも「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスすることが出来ます。)
- ②「兵庫県電子申請共同運営システム」トップページにある「団体検索」のタブから「神戸市」を選択し、受験しようとする区分のリンク先に進み、画面の指示に従い、必要事項を入力し、申込みをしてください。申込送信後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。届かない場合は、必ず問合せ先にご連絡ください。  
※上記①②の手順は必ず申込受付期間中(8 月 19 日(月)正午まで)に行ってください。
- ③ 9 月 17 日(火)までに「審査終了連絡」(受験票等の発行通知)を登録されたメールアドレスあてに送付しますので、9 月 17 日(火)になっても届かない場合は、18 日(水)午後 5 時までに、必ず問合せ先にご連絡ください。
- ④ 受験票と一緒に「受験申込整理票」と「写真票」を PDF データで送付しますので、各自でダウンロードしプリントアウトした後、所定の箇所に同一の写真 2 枚(縦 4cm×横 3cm、申込前 3 ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの)を貼り、自署し、切り取り線に従い切り取ってください。
- ⑤ エントリーシート及び「受験票」、「受験申込整理票」、「写真票」を、第 1 次試験当日に持参してください。

## ■よくある質問

### ①インターネットの環境がなく、申込みが出来ないのですが。

申込み手続きについては、ご自宅のパソコンでなくても構いません。学校等のパソコンなどを使用し、申込みを行うようにしてください。

### ②兵庫県電子申請共同運営システムを利用中、エラーメッセージが出るのですが。

事前準備として、Webブラウザの設定が必要となります。

設定方法については、兵庫県電子申請共同運営システムトップページの『動作環境について』から『Webブラウザの設定』を参照してください。

以上の設定方法についてのお問い合わせは、電子申請サービスヘルプデスク（0120-96-9068）へお願いします。

それでも問題が解決しない場合は、問合せ先にご連絡ください。

## ■大学卒(消防(航海))

※神戸市ホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>) から申込書をダウンロードしてください。

提出書類	<p>申込書（※折り曲げずに提出してください。）</p> <p>(i) 写真の貼付…申込書及び写真票の写真欄に、同一の写真2枚（縦4cm×横3cm、申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの）を必ず貼ってください。</p> <p>(ii) 62円分の切手の貼付…受験票の郵送に用いますので、必ず貼ってください。複数の切手を貼る場合は、切手が重なり合わないようご注意ください。</p> <p>(iii) エントリーシート</p>
申込期間	7月22日（月）から8月19日（月）まで。（8月19日（月）までの消印があるものに限り受け付けます。）
申込方法	提出書類を下記の送付先へ郵送してください。角型2号（A4サイズ）の封筒に、申込書を折り曲げずに入れ、封筒の表側には“申込書在中”と朱書きしてください。裏側には住所、名前を書いてください。
送付先	〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市人事委員会事務局任用課
受験票の交付	<p>①受験票は、申込受付期間後、[申込書]の「住所（漢字）」欄に記載された住所宛に9月中旬に郵送により送付します。</p> <p>②受験票が9月17日（火）になっても届かない場合は、18日（水）午後5時までに、問合せ先にご連絡ください。</p> <p>※上記受験票を持参し、第1次試験会場にお越しください。</p>
注意事項	<p>①記入は必ず、申込者本人が行ってください。</p> <p>②記入は黒のボールペン、又は万年筆を用い、楷書で丁寧に書いてください。</p> <p>③※印欄以外はもれなく記入してください。申込書中の□には該当するものに✓を記入してください。</p> <p>④提出書類や記載事項に虚偽や不備・不足があるときは申込みを受理せず、受験ができない場合があります。申込書提出後の区分変更も一切認めません。</p> <p>⑤記入内容を訂正する場合は、訂正部分に二重線を引き、空いているスペースに正しく記入してください。</p> <p>⑥申込書、及び写真票の「写真」欄に写真を貼付する際、写真の裏側に名前及び試験区分を記入してください。写真がない場合、1枚しかない場合、不鮮明な場合は受理しません。</p> <p>⑦「切手」欄には62円分の切手を必ず貼ってください（受験票の郵送に使用します）。</p> <p>⑧インターネットから申込書を取り出して使用する際、必ずA4の用紙に、黒色のインクで印刷してください。</p> <p>※申込受付期間中の郵送申込が困難な場合、また、申込書の記入方法等で不明な点がある場合は、問合せ先にご連絡ください。</p>

※提出の前に、写真（2枚）、62円分の切手の貼付、本人の署名、署名日が漏れていないか確認してください。

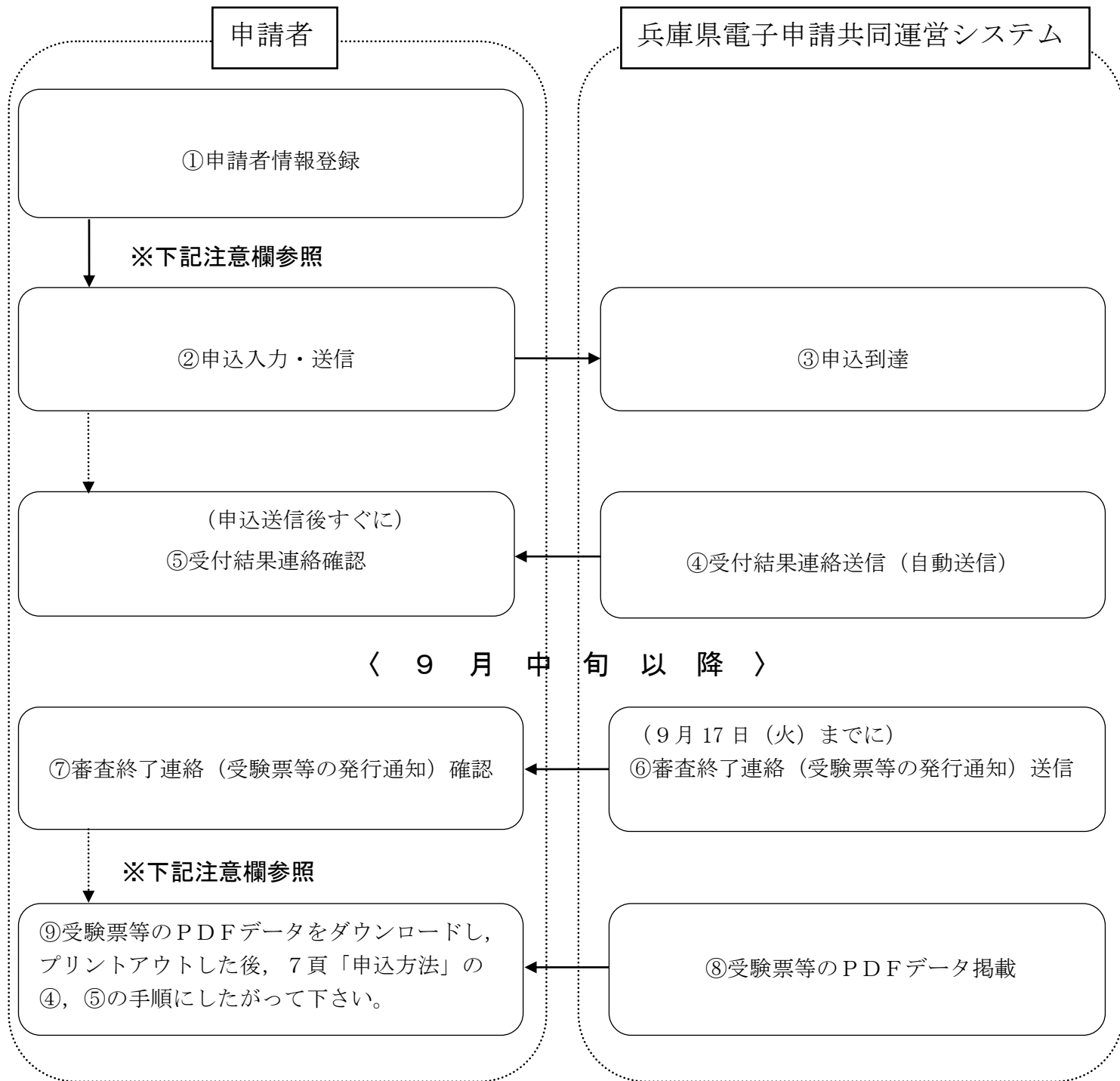
※郵送方法は指定しませんが、「簡易書留郵便」等の方法が確実です。なお、普通郵便で郵送した場合の事故については、責任を負いません。



〈電子申請のイメージ〉

※大学卒（消防（航海））を除く。

※詳細は7頁の申込手続を参照ください。



※注意

○ 「①申請者情報登録」を行なっただけでは、申込は完了していません。

「②申込入力・送信」を行い、必ず「⑤受付結果連絡確認」で申込が完了しているか確認してください。  
なお、「①申請者情報登録」に登録したID・パスワードは必ず控えておいてください。

○ 「⑦審査終了連絡（受験票等の発行通知）確認」について、審査終了連絡（受験票等の発行通知）は9月17日（火）までに送信されますので、9月17日（火）の午後5時になっても届かない場合は、9月18日（水）午後5時までには必ず問合せ先にご連絡ください。

## 〈エントリーシートの記入について〉

エントリーシートは下記の要領で作成し、A4の用紙に黒色のインクで印刷して作成してください。  
また、神戸市ホームページに掲載されている様式を印刷のうえ、手書きで作成いただいても構いません。  
エントリーシートは、面接の際の資料として用います。エントリーシートを第1次試験会場に持参しなかった場合は、試験を受験できないとともに、受験申込がなかったものとして取り扱います。

### ■エントリーシートの作成方法

- ①様式を横書き・文字の大きさ10.5ポイント、A4用紙1枚に収まるように、下記の設問に答えてください。  
英数字を用いる際は、全角文字を用いてください。
- ②ページの1番上に「エントリーシート」と記入し、2行下に試験枠・試験区分・選択科目・名前（フリガナ）を記入してください。
- ③それぞれの設問には、『 』内の指定の見出しをつけ、（ ）内の指定の文字数程度で答えてください。
- ④設問ごとに1行改行してください。

### 【大学卒（消防（航海））】

〈設問〉※1. 以外の設問について、既卒の方は大学生活4年間についての記入でも結構です。

1. 『志望動機』（150字程度）  
あなたが神戸市職員を目指そうと思った理由について、あなたが会社選びや仕事選びで重視する点を踏まえて記入して下さい。
2. 『神戸市の求める人材像について、あなたの考えや経験について記載してください。』（300字程度）  
以下の（1）～（3）の項目の中から1つ選び、選んだ項目の内容について具体的に記入してください。
  - （1）『チャレンジ精神』  
直近4年間において、あなたが自分から積極的に困難な状況にも怯まず最後までやりきったことにより大きな成果を挙げた事例について、具体的に記入して下さい。
  - （2）『リーダーシップ』  
直近4年間において、あなたがグループの中で方向性を示し、グループメンバーから協力を得て何かに取り組んだことにより大きな成果を挙げた事例について、具体的に記入して下さい。
  - （3）『デザイン力（創造力）』  
直近4年間において、あなたが今までにない新しい方法等を取り入れるなど工夫して取り組んだことにより大きな成果を挙げた事例について、具体的に記入して下さい。
3. 『地道に取り組む、最も達成感を得たこと』（300字程度）  
直近4年間において、あなたが地道に取り組む、最も達成感を得たことについて、具体的に記入して下さい。
4. 『最大の挫折』（300字程度）  
直近4年間において経験した最大の挫折とそれをどう乗り越えたかについて、具体的に記入して下さい。

### 【高専・短大卒】

〈設問〉※1. 以外の設問について、既卒の方は高専・短大等での学校生活についての記入でも結構です。

1. 『志望動機』（150字程度）  
あなたが神戸市職員を目指そうと思った理由を具体的に記入して下さい。
2. 『神戸市の求める人材像について、あなたの経験について記載してください。』（300字程度）  
以下の（1）～（3）の項目の中から1つ選び、選んだ項目の内容について具体的に記入してください。
  - （1）『チャレンジ精神』  
直近3年間において、あなたが困難な状況において、最後までやりきったことにより成果を挙げた事例について、具体的に記入して下さい。
  - （2）『リーダーシップ』  
直近3年間において、あなたがグループの中で積極的にメンバーに働きかけ、協力を得て成果を挙げた事例について、具体的に記入して下さい。
  - （3）『デザイン力（創造力）』  
直近3年間において、あなたが新しい方法等を取り入れるなど工夫して取り組んだことにより成果を挙げた事例について、具体的に記入して下さい。
3. 『力をいれて取り組み、最も達成感を得たこと』（300字程度）  
直近3年間において、力をいれて取り組み、最も達成感を得たことについて、具体的に記入して下さい。
4. 『最大の挫折』（300字程度）  
直近3年間において経験した最大の挫折とそれをどう乗り越えたかについて、具体的に記入して下さい。



## 〈平成 30 年度採用試験(選考)実施状況(参考)〉

### 大学卒

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
消防(航海)	0	0	-

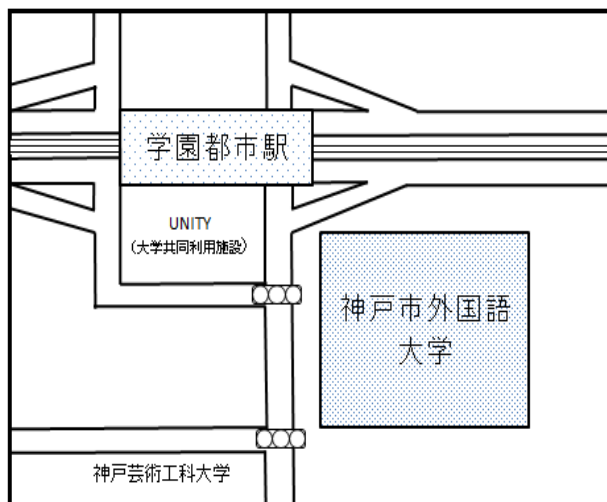
### 高専・短大卒

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	16	1	16.0
土木	8	2	4.0
建築	3	1	3.0
電気	1	0	-
機械	4	1	4.0
消防[一般]	46	6	7.7
消防[土木]	0	0	-
消防[建築]	1	0	-
消防[電気]	0	0	-
消防[機械]	0	0	-

### 高校卒

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	91	4	22.8
土木	2	1	2.0
建築	2	1	2.0
電気	4	1	4.0
機械	3	0	-
消防	231	28	8.3

## 〈第1次試験会場案内図〉



### 神戸市外国語大学

〈所在地〉

神戸市西区学園東町9丁目1

神戸市営地下鉄「学園都市」駅下車徒歩約3分

〈アクセス〉

#### ●電車

・神戸市営地下鉄西神・山手線

「新神戸」「三宮」から「学園都市」まで約25分

#### ●バス

・JR「舞子」から「学園都市」まで路線バスで約30分

・JR・山陽電鉄「垂水」から「学園都市」まで路線バスで約30分

※自動車、バイク等による試験会場への来場は、ご遠慮ください。試験会場への車両の乗り入れが判明した場合は、受験していただけないことがあります。なお、特に必要な場合は、事前に問合せ先にご連絡ください。

## 問合せ先

◆◆◆受験手続等については◆◆◆

神戸市総合コールセンター TEL (078) 333-3330 (直通)



この試験案内は、古紙パルプ配合率70%以上の再生紙を利用しています。

令和元年7月発行  
神戸市人事委員会事務局任用課

神戸市広報印刷物登録  
令和元年度 第267号  
(広報印刷物規格A-1類)